

あいとよ協会だより



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目6番1号（愛知県三の丸庁舎8階）
TEL 052-961-8985 FAX 052-961-9255

VOL. 18
令和4年1月10日
発行



愛知用水通水60周年記念イベント：令和3年9月25日 JA あぐりタウンげんきの郷（大府市内）



新年のご挨拶
あいちの農業用水展
愛知用水・水のふるさと探訪ツアー
東海地方の天候
未曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率
愛知用水通水60周年記念事業

新年のご挨拶



理事長
勝 又 久 幸

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年9月に、愛知用水は通水60周年を迎えました。このため愛知用水事業と愛知用水二期事業による計り知れない恩恵を再認識するとともに、水源地の皆様への感謝の念を新たにす契機とすべく、「愛知用水通水60周年記念事業」を「JAあぐりタウンげんきの郷（大府市）」において開催いたしました。

当日は世界中の青空を全部「げんきの郷」に持ってきたような、素晴らしい秋日和の中、記念事業の実行委員長である大村愛知県知事からは、「皆様のお力で愛知用水を盛り上げて行き、引き継いで行くことをお願いいたします。」との激励を頂き、大いに愛知用水の重要性をアピールして頂いたところです。

さてここで、今年の天候を振り返りますと、東海地方が記録的な早さで梅雨入りしたかと思えば、7月には熱海市で豪雨による甚大な土砂災害が発生し、8月中旬は西日本から東日本の広い範囲で、多いところでは24時間雨量が1,400ミリを超えるような、記録的な大雨となりました。この雨により九州、中国地方などでは、人的被害や家屋等の浸水など、多数の被害が発生しました。ここに、被害を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

また、この梅雨さながらの天候により、夏の甲子園は過去最多の7度の順延を重ね、阪神タイガース公式戦の日程に影響する可能性もあったことから、虎ファンの方はヤキモキされたのではないかと思います。

9月に入ると西日本では、一転して高気圧に覆われて晴天が続いたためか、近畿地方の貴重な水源である琵琶湖の水位が低下し、11月には「滋賀県水位低下連絡調整会議」が設置されましたが、これは14年ぶりとのことでした。

こうした天候も温暖化による異常気象ということになるのでしょうか。奇しくも昨年は、英国でCOP26が開催され、異常気象など気候変動による影響を抑制するためには、今世紀後半に人為的な温室効果ガスの排出を実質ゼロとする必要があることなどが議論されたようです。

また、昨年愛知県においては、カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取り組みとして「あいちカーボンニュートラル戦略会議」の設置や、幅広い事業・企画アイデアの募集が行われています。

こうした中、多目的用水施設の管理に携わる当協会としても、想定外の豪雨や異常渇水などは他人ごとではなく、気候変動を抑制する取り組みに少しでもご協力できればと思っております。



とは言え、当協会としてできることは限られており、当面は会議机や書棚等を更新する際に木質化を図るなど、小さなことから進めてまいり所存でございます。引き続き、皆様の格別のご理解、ご支援を頂ければ幸甚に存じます。

末筆ではございますが、令和4年が皆様にとって良い年となりますようご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

あいちの農業用水展

愛知県では、先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた「農業用水」を中心に、「水」の重要性について広く県民の皆様の関心と理解を深めることを目的として、1991年から「水の週間」（毎年8月1日～7日）の関連行事として「あいちの農業用水展」を開催しています。

本年度は、イオンモール大高（名古屋市緑区）において開催し、通水60周年を迎える愛知用水の特別展を始め、県内の大規模農業用水を紹介するパネル展や農業用水クイズ等を行いました。

日時 令和3年8月1日(日)から8月9日(月・祝)

場所 イオンモール大高

(名古屋市緑区南大高二丁目450番地)

内容 ・通水60周年を迎える愛知用水の特別展
 ・県内の大規模農業用水、
 農業水利施設の役割などを紹介するパネル展示
 ・農業用水クイズ、オリジナル缶バッジづくり等
 ※8月2日以降はパネル等展示のみ

主催 愛知県、水土里ネット愛知、
 公益財団法人愛知・豊川用水振興協会
 (共催) 水土里ネット愛知用水、
 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所、
 愛知県農業土木測量設計技術研究会



イベントの様子



愛知用水・水のふるさと探訪ツアー

このツアーは、大自然に育まれた木曽の原生林の中を元気にウォーキングし、愛知用水の水源地域の豊かな自然を体感して頂くことで、水の大切さを見つめなおすとともに、愛知用水の水のふるさとである木曽地域を応援しようということで、毎年実施しています。昨年は残念ながら新型コロナの影響で中止しましたが、今回は、感染症対策を講じて実施いたしました。

行程：令和3年10月24日(日)～25日(月)

1日目：牧尾ダム(見学)、御嶽神社里宮・御嶽古道(散策)

2日目：八海山～清滝(トレッキング)、赤沢自然休養林(散策)

参加者：22人(公募)

主催：公益財団法人愛知・豊川用水振興協会
 公益財団法人名古屋市民休暇村管理公社

後援：愛知県

協力：(独)水資源機構 牧尾ダム管理所



牧尾ダム見学



御嶽神社



清滝



トレッキング

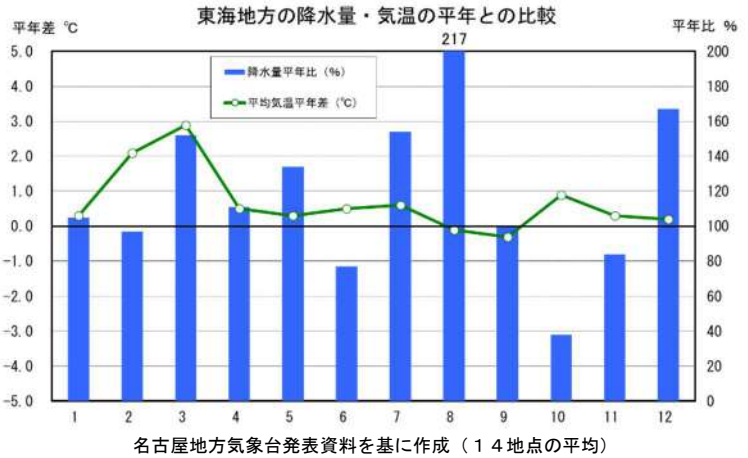
東海地方の天候

1. 令和3年の天候の特徴

(名古屋地方気象台 令和4年1月6日発表資料を基に作成)

(1) 平均気温

2月から3月にかけて大陸からの寒気の影響を受けにくく、暖かい空気に覆われたため、月平均気温は「かなり高い」となりました。その他も「低い」となった月はなく、「平年並」または「高い」となりました。このため、年平均気温の「高い」となりました。



(2) 降水量

6月と10月は、高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、月降水量は「少ない」となりました。3月、5月、7月、8月、12月は低気圧や前線の影響を受けやすく、月降水量は「多い」または「かなり多い」となりました。このため、年降水量は「多い」となりました。

(3) 梅雨

6月13日ごろに平年より遅い梅雨入りとなりましたが、6月下旬には梅雨前線は日本の南海上に南下しました。その後、7月上旬には本州上に北上し停滞して大雨となった日もありました。中旬には次第に前線の活動が弱まって太平洋高気圧に覆われるようになり、7月17日ごろに梅雨明けとなりました。また、6月から7月の降水量は「多い」となりました。

(4) 台風

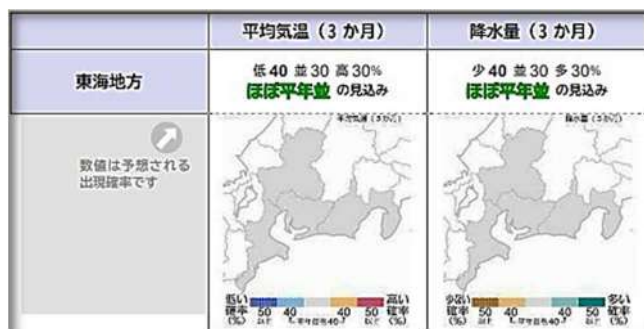
年間の発生数は22個と平年を下回りましたが、上陸数、東海地方への接近数はともに3個で、平年と同程度となりました。

2. 向こう3か月の天候の見通し (令和4年1月~3月)

(名古屋地方気象台 令和3年12月24日発表資料を基に作成)

東海地方の向こう3か月の気温と降水量は、ともにほぼ平年並でしょう。岐阜県山間部の向こう3か月の降雪量は、ほぼ平年並でしょう。

3か月の平均気温・降水量



月別の天候

1月

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。

2月

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。

3月

天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

令和3年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

「あいとよネット」で検索
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

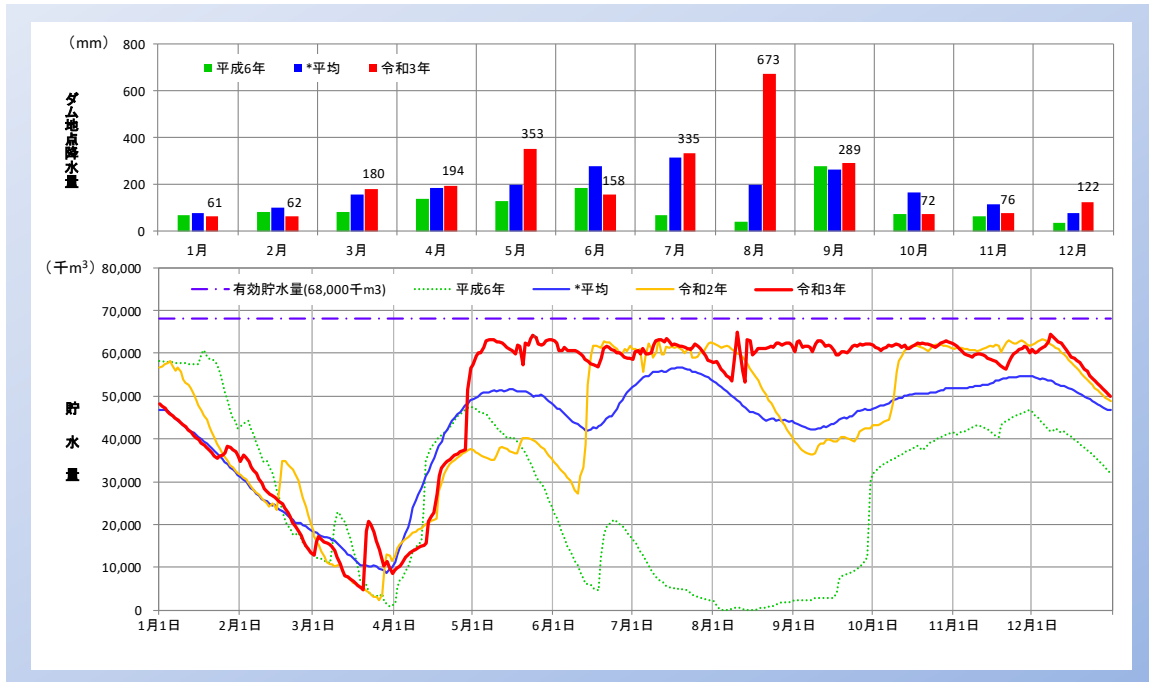
R3. 12. 31

水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯 水 率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	49,846	73.3	68.8	+ 4.5
阿木川ダム	22,000	19,812	90.1	87.0	+ 3.0
味噌川ダム	31,000	30,544	98.5	95.4	+ 3.1
岩屋ダム	61,900	61,808	99.9	94.5	+ 5.4
豊川水系					
宇連ダム	28,420	19,379	68.2	63.9	+ 4.3
豊川用水全体	51,820	39,848	76.9	77.3	△ 0.4
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	24,800	38.2	45.5	△ 7.3
羽布ダム	18,461	14,422	78.1	69.9	+ 8.2

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページ水源状況、ダム貯水量曲線に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **49,846 千m3** 12月31日 現在

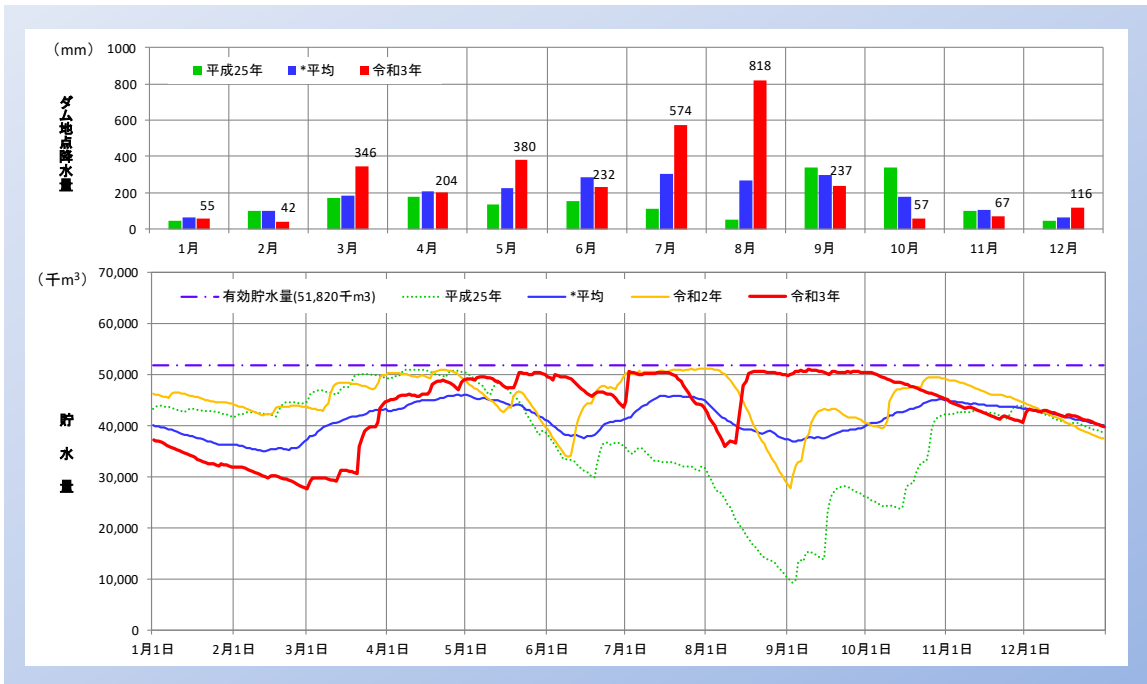


* 平均: 昭和 37 年 1 月から 令和 2 年 12 月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

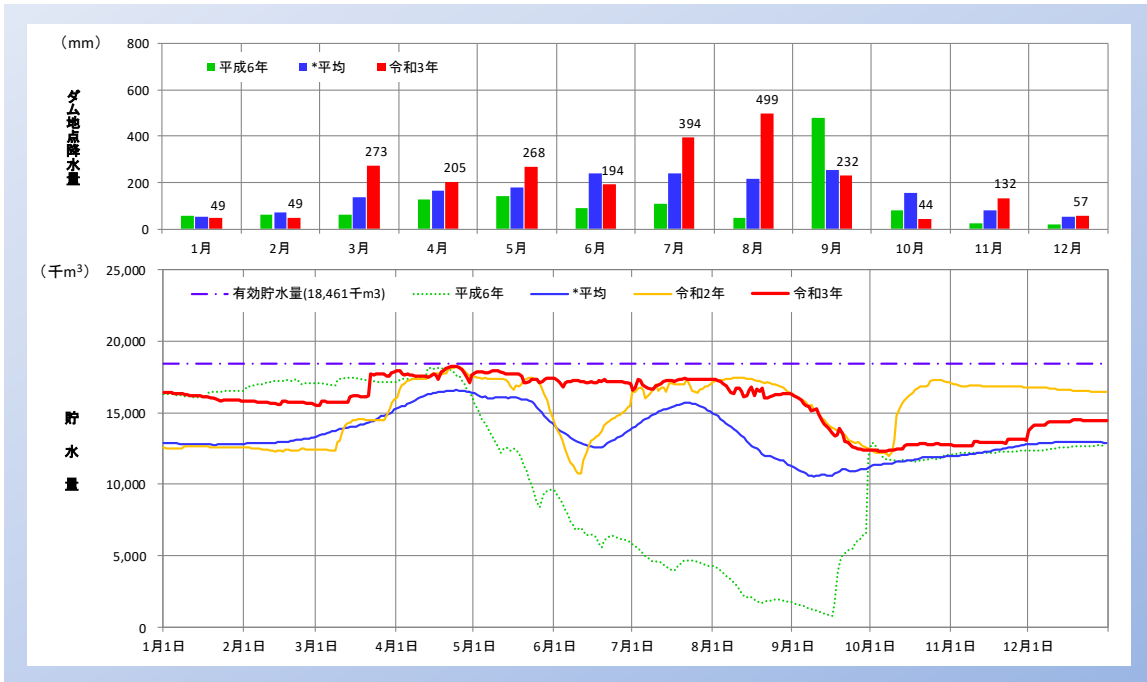
貯水量 **39,848 千m³** 12月31日 現在



* 平均: 平成 14 年 4 月から令和 2 年 12 月 (雨量は昭和 43 年 4 月から令和 2 年 12 月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **14,422 千m³** 12月31日 現在



* 平均: 昭和 39 年 1 月から令和 2 年 12 月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所水管理課)

愛知用水通水60周年記念事業

2021年9月30日、愛知用水は、1961年全面通水から60年を迎えました。

愛知用水事業は、長年水不足に苦しんできた知多半島の農家の人々の熱心な働きかけがきっかけとなり、愛知用水公団（当時）を設立、世界銀行から融資を受け、米国の土木技術を導入し、農業・工業・水道用水に加え、発電を含めた我が国初めての総合水資源開発事業として産声をあげました。

全面通水から60年間、木曾川の豊かな水の恵みは、岐阜県中濃地域から愛知県尾張東部、知多地域を潤し、人々の生活や農業・工業の発展に大きく貢献してきました。

60年、人であれば還暦を一つの節目とし、「先人の偉業」や「水源地の方々のご理解・ご協力」に思いを馳せ、愛知用水の重要性を再認識し、この豊かな水の恵みを次世代につなぐ取組として、この記念事業を実施いたしました。

愛知用水通水60周年記念イベント開催



《開催日時》

2021年9月25日(土)午前11時から

《場所》

JAあぐりタウン げんきの郷(大府市内)
※必要な新型コロナウイルス感染防止対策を講じて開催されました。



絵画
コンクール
最優秀賞

「恵みの水で
豊作だあー!」



《内容》

実行委員長あいさつ
絵画、写真等コンテストの表彰
愛知用水受益者による地域PR・
用水との関わり発表



フォト
コンクール
最優秀賞

「秋日和」



《その他》

当日は愛知用水土地改良区主催(愛知県後援)による受益地域と水源地域との交流イベント「愛知用水と水源の森」が、げんきの郷内(ふれあい広場)で開催されました。

「愛知用水通水60周年記念イベント」、「愛知用水と水源の森」の様子



くす玉オープン



流木の無料配布



昔の農具の展示



実行委員長(大村愛知県知事)挨拶



優秀作品展示



絵画、写真等コンテストの表彰

★写真提供：愛知用水通水60周年記念事業実行委員会

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会の概要

○目的 木曽川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

○沿革 昭和 63 年 4 月 財団法人愛知・豊川用水振興協会を設立
(愛知県、愛知用水土地改良区、豊川総合用水土地改良区により設立)
平成 11 年 10 月 豊橋支所を設置
平成 21 年 4 月 岡崎支所を設置
平成 25 年 4 月 公益財団法人に移行
平成 26 年 7 月 事務所(本部)を愛知県三の丸庁舎に移転
令和元年 6 月 豊橋支所を土地改良会館(豊橋市今橋町)に移転



○所管行政庁 愛知県

○基本財産 6,800 万円

愛知・豊川用水振興協会キャラクターについて
「水の妖精 アイ」(愛称: アイちゃん)

水の妖精 アイ

愛知用水や豊川用水を流れる水から生まれた妖精です。愛知・豊川用水振興協会の「愛」と、広報活動をサポートする役目として、information(情報や案内)の頭文字「i(アイ)」から名付けました。水滴をモチーフにして形作られ、渦巻き状の魔法の杖を片手に、みんなに愛と豊かさとお潤いをお届けするお手伝いをしていきます。

事業

○公益目的事業

- ①多目的用水施設の操作維持管理
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積
- ③多目的用水施設の管理技術講習会等
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援等
- ⑤地震時の初動活動支援
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○収益事業

- ①管理図書充実支援
- ②水路上部有蓋化箇所を活用
- ③会議運営
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

アクセス

〒460-0001 名古屋市中区三の丸二丁目 6-1
(愛知県三の丸庁舎 8F)

TEL 052-961-8985
FAX 052-961-9255
Email honbu@aitoyo.or.jp
https://www.aitoyo.or.jp/

